

略歴書

**記載例**  
登録申請者が『法人』の場合の役員分

区	分	法人の役員 本人・法定代理人・法定代理人（法人）の役員		
住	所	郵便番号（〇〇〇-〇〇〇〇） 旭川市〇条〇丁目〇番地 電話 〇〇〇〇（ 〇〇 ） 〇〇〇〇		
ふ	り	が	な	氏
〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇
		生年	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	
		月日		
略     歴	期間	職務内容又は業務内容		
	自 年月日 至 年月日			
	昭和〇〇年〇月〇日 昭和〇〇年〇月〇日	(有)〇〇〇工芸 作業員		
	昭和〇〇年〇月〇日 昭和〇〇年〇月〇日	(有)〇〇〇工芸 営業課長		
	昭和〇〇年〇月〇日 平成〇〇年〇月〇日	(有)〇〇〇工芸 営業部長（取締役）		
平成〇〇年〇月〇日 から現在	(株)〇〇〇看板を設立し、代表取締役に就任			
賞	年 月 日	賞罰の内容		
罰		特になし		
上記のとおり相違ありません。 令和 〇年 〇月 〇日 <div style="text-align: right;">氏名 〇〇 〇〇</div>				

備考 「区分」欄については、該当するものに〇印を付けてください。

※ 法人の場合は、取締役全員の略歴書が必要です。  
 ※ 他、役員分とは別に、法人の略歴書（沿革）が必要です。